CREATIVE

Sound BLASTERAXX

User's Guide

Model No.: SB1390 (SBX 10) / SB1360 (SBX 20)

目次

パッケージコンテンツ 3
必要なシステム環境 3
パソコン、Mac で使用する場合 3
iOS、Android で使用する場合 3
各プラットフォーム共通で必要なシステム 3
ユーザー登録 4
その他のヘルプ 4
Creative ソフトウェアオートアップデートを使用する 4

Sound BlasterAxx について 5

Sound BlasterAxx 5
接続 - 入力 / 出力端子 6
タッチコントロールパネルのコントロールボタン 7

Sound BlasterAxx のセットアップ 8

コンピュータに接続する 8
Creative USB パワーアダプター（別売）で壁コンセントに接続する 8

ソフトウェアを使用する - Sound BlasterAxx コントロールパネル（パソコン、Mac） 9

インストールとアンインストール - Windows 10
インストール 10
アンインストール 10
デフォルトのオーディオデバイスへの設定 10
インストールとアンインストール - Mac 11
インストール 11
アンインストール 11
デフォルトのオーディオデバイスの設定 11
Sound BlasterAxx コントロールパネルを使用する 12
プロファイルの管理 12
プロファイル設定の変更 12
スピーカーボリュームを調節する 13
ミキサーの設定 13
オーディオエンハンスメント - SBX Pro Studio 14
イコライザー設定 15
マイクのエンハンスメント - CrystalVoice 16
スピーカー / ヘッドホンの設定を表示する 17
他の高度な機能を使用する 17

ソフトウェアを使用する - Creative Central（iOS、Android） 18

Creative Central を使用する 18
Bluetooth デバイスを管理する（Android 版のみ） 18
AirPlay を使用する（iOS 版のみ） 19
ミュージックプレーヤーを使用する（iOS 版のみ） 19
スピーカーボリュームを調節する 19
Creative Central のコントロールボタン 19
プロファイルの管理 19
プロファイル設定の変更 20
オーディオエンハンスメント - SBX Pro Studio 20

イコライザー設定 21
マイクのエンハンスメント - CrystalVoice 22
他の高度な機能を使用する 23

Sound BlasterAxx を使用する 24

Sound BlasterAxx でエンターテインメントを楽しむ 24
パソコン / Mac を接続する 24
MP3 プレーヤー /CD プレーヤー、その他のポータブルデバイスを接続する 25
Bluetooth 対応デバイス 25
パソコン、Mac でのビデオ / 音声通話、カラオケ、録音で Sound BlasterAxx を使用する 26
ヘッドホンまたはヘッドセットを接続する 28

***Bluetooth*® ワイヤレス機能を使用する 29**

Bluetooth 対応デバイスからオーディオをワイヤレスで楽しむ 29

トラブルシューティングとサポート 30

Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 の電源が入らない。 30
Bluetooth デバイスと Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 とを適切にリンクできない。 30
Bluetooth リンクが確立しておりデバイス間でペアリングされているが、音楽が聞こえない。 30
ヘッドホンから音が聞こえない。 30
Sound BlasterAxx からオーディオが出力されない。 31
内蔵マイクを使って録音できない。 31
パソコンや Mac 内で再生している音楽と内蔵マイクの両方をミックスして録音できない 31
Sound BlasterAxx 本体上で On/Off できる SBX Pro Studio 機能の設定は? 32
Bluetooth 接続しているスマートデバイス上での通話にエフェクトが掛かる 32
CrystalVoice 設定画面に Focus の設定が出てこない。 33
その他のサポート 33

製品仕様 34

安全性および規制に関する情報 35

Notice for the USA 35
Notice for Canada 36
Notice for Australia / New Zealand 36
Ukraine RoHS Statement 36
European Compliance 36
Vietnam RoHS Statement 37
Notice for Korea 37
Notice for Singapore 37

安全性に関する情報 38

Bluetooth 製品 38

ソフトウェア使用許諾および著作権 38

Sound BlasterAxx

パワフルな SB-Axx1 マルチコアボイス & オーディオプロセッサーを搭載した次世代 Sound Blaster®、Creative Sound BlasterAxx をお買い上げいただきありがとうございます。Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 は、音楽や映画、ゲームなどのリスニングをお楽しみいただけるスピーカーに加えて、Skype ™などの通話にも対応可能なマイク機能を搭載しています。またさらにスマートデバイスなどとワイヤレスで通信できる *Bluetooth* を搭載しています。

- Sound Blaster の先進的なオーディオテクノロジーに *Bluetooth* ワイヤレススピーカーと高品質デュアルマイクアレイを融合
- Windows、Mac® OS に加えて iOS、Android などのさまざまなオペレーティングシステムにシームレスに対応
- 革新的な音響設計に基づき、1 台のタワー構造内に左右のドライバを搭載したスタックステレオスピーカーデザインを採用
- USB からのわずかな給電でも迫力の再生を行うインテリジェントで効率的な電源供給設計（SBX 20 のみ）
- さまざまなオーディオエンハンスメントのコントロール用ソフトウェア
- SBX Pro Studio テクノロジーによるオーディオエンハンスメント
- 内蔵デュアルマイクアレイと組み合わさることによりボイスチャットを改善する CrystalVoice テクノロジー
- ワイヤレス *Bluetooth*®

パッケージコンテンツ

Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 のパッケージは次のコンポーネントが同梱されています。

- Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20
- ベーススタンド（SBX 20 のみ）
- クイックスタートガイド
- マイクロ USB ケーブル

必要なシステム環境

パソコン、Mac で使用する場合

- Intel Core ™ 2 Duo プロセッサ 2.2 GHz、AMD Athlon 64x2 Dual Core、または同等のプロセッサ
- Microsoft® Windows 7 64-bit、Windows 7 32-bit、または
- Microsoft Windows Vista 64-bit、Windows Vista 32-bit、または Macintosh OS 10.5 以上
- 電源供給可能な USB 2.0 ポート

iOS、Android で使用する場合

- iOS: バージョン 5.0 以上
- Android: バージョン 2.2 以上
- *Bluetooth* 2.1+EDR、A2DP プロファイルに対応の *Bluetooth* デバイス

各プラットフォーム共通で必要なシステム

- インターネットに接続できるパソコン環境（ソフトウェアアップデートやオンラインユーザー登録用やサポートを受ける際に必要）

注：

・*インターネットに接続するための費用は、お客様負担となります。*

・*「必要なシステム構成」を満たしている場合でも、すべて機器での動作や機能を保証するものではありません。*

ユーザー登録

製品のユーザー登録を行うことにより、製品や技術サポートなどのサービスなど様々な特典を受けることができます。製品の登録は、インストール中または www.creative.com/register から行うことができます。なおハードウェア保証の保証規定は、ユーザー登録の有無に関わらず適用されます。

その他のヘルプ

Sound Blasterの最新のニュースおよび製品については、**http://jp.creative.com**をご覧ください。このサイトは購入、技術的ヘルプ、最新のソフトウェアアップデートに関する情報も掲載しています。

Creative ソフトウェアオートアップデートを使用する

ウェブベースの Creative ソフトウェアオートアップデートシステムを使うと、Creative 製品の更新されたデバイスドライバの検索、ダウンロード、そしてインストールといった一連の作業が簡略化されます。

インターネットを経由して、Creative ソフトウェアオートアップデートに接続すると、お使いのコンピュータのオペレーティングシステム（OS）、言語、およびお使いの Creative 製品をオンラインで判別します。

分析が終了すると、お使いの製品に対応したソフトウェアおよびデバイスドライバの更新情報が表示されます。インストールするファイルを選択すると、ダウンロードとパソコンへのインストールがシームレスに行われます。Creative ソフトウェアオートアップデートで提供されるファイルは、ご使用のパソコンの環境に合わせてカスタマイズされているため、通常のアップデートファイルよりもサイズが小さく、ダウンロードに要する時間も短縮されます。

Creative ソフトウェアオートアップデートの詳細については、**http://jp.creative.com/support** を参照してください。

注：

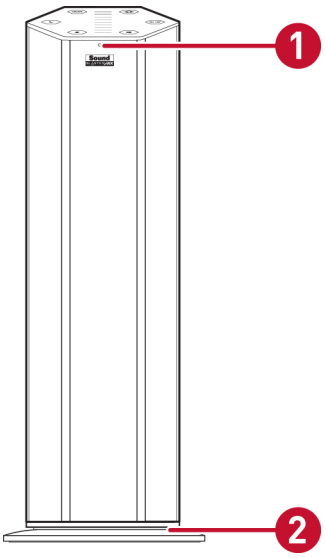
・Creative ソフトウェアオートアップデートを初めて使用する場合には、システムの分析を行うのに必要なブラウザコンポーネントのダウンロードの許可を求めるメッセージが表示される場合があります。内容が Creative Labs, Inc. によって署名されたものであることを確認し、［はい］ボタンをクリックしてください。

・お使いの Creative ソフトウェアオートアップデートをお使いになる前に、対象となる製品がコンピュータにきちんと接続され、正常に認識されていることを確認してください。

Sound BlasterAxx について

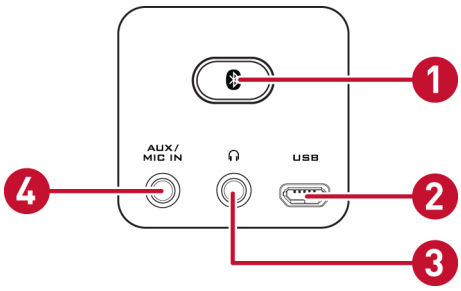
Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 の背面は入出力端子が装備されており、お使いの用途に合わせてさまざまなデバイスを接続できます。また Sound BlasterAxx の一番上にはタッチスクリーンインターフェースを装備、音量やエフェクトのオン / オフなど基本的なコントロールが可能です。本章では、これら Sound BlasterAxx の各部について詳しく解説しています。

Sound BlasterAxx



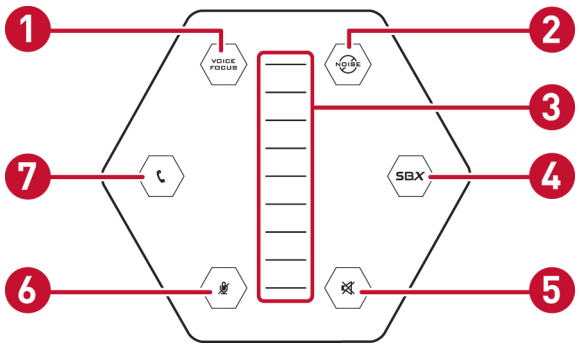
	端子	説明
1	LED	Sound BlasterAxx に電源が供給されると自動的に電源がオンになり LED が白色に点灯します。以下の電源装置を使用できます。 • パソコン、Mac とマイクロ USB ケーブルで接続 • USB パワーアダプター（別売）を壁コンセントに接続※ • USB バッテリーパック（別売）※ Sound BlasterAxx が Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth でペアリングされている場合、この LED が青く点灯します。 **注：** *Creative 製 別売 USB パワーアダプター以外での利用は保証対象外となります。*
2	ベーススタンド	SBX 20 には別途ベーススタンドが同梱されています。 • このベーススタンドを Sound BlasterAxx の下のネジ穴に合わせに取り付け、時計回りにゆっくり回して締めます。 • ベーススタンドを取り外す場合は、反時計回りに回して Sound BlasterAxx から外します。 **注：** *SBX 20 モデルにのみ同梱されています。*

接続 - 入力 / 出力端子



	端子	説明
1	[Connect] ボタン	Sound BlasterAxx が Bluetooth 対応デバイスと Bluetooth でペアリングされている場合、本体上部の LED が青く点灯します。ペアリングを行う場合は、以下の手順で行ってください。 • Sound BlasterAxx の電源をオンになっていることを確認します。 • Bluetooth を有効にしてペアリングモードに入るには、背面の [Connect] ボタンを約 4 秒間押し続けます。 • お使いのデバイスの設定で Bluetooth 機能をオンにします。 • お使いのデバイスの Bluetooth 設定で “Sound BlasterAxx SBX 20” または “Sound BlasterAxx SBX 10” を選択します。 パスコードが要求された場合は「0000」と入力、また Bluetooth ペアリングの要求ダイアログボックスが表示された場合は [承認] を選択してペアリングしてください。 **メモ：** *Sound BlasterAxx の電源がオンになった際に、ペアリングされた Bluetooth デバイスに自動的に接続するには、「Bluetooth 自動接続」機能を有効にします。詳細は、17 ページの「Bluetooth 自動接続」を参照してください。*
2	マイクロ USB ポート	パソコン、Mac の USB ポートに接続します。
3	ヘッドホン出力端子	3.50mm（1/8 インチ）プラグのステレオヘッドホンを接続します。ヘッドホンを接続した場合、スピーカー出力は自動的にミュートされますのでプライベートリスニングに最適です。
4	Aux / マイク入力端子	MP3 プレーヤーなどのラインレベルソース、または 3.50mm（1/8 インチ）のエレクトレットコンデンサーマイクを接続します。 **メモ：** *Windows の場合、**[コントロールパネル]** > **[サウンド]** > **[録音]** タブで **[AUX]** と **[MIC]** の入力を手動で切り替えることができます。Mac の場合は **[システム環境設定]** > **[サウンド]** > **[入力]** タブで Aux またはマイク入力を選択可能です。*

タッチコントロールパネルのコントロールボタン



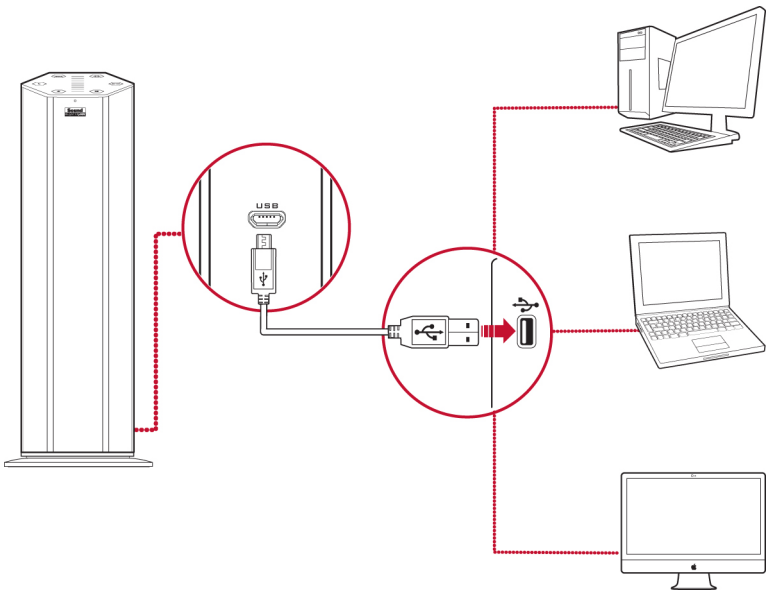
	ボタン / スライダー	説明
1	[Voice Focus]	マイクの集音範囲を調整する Voice Focus 機能のオン / オフを切り替えます。Voice Focus がオンの時に点灯し、オフで消灯します。 **注：** *Sound BlasterAxx の内蔵デュアルマイクアレイを使用していない場合には LED が点灯していても機能しません。*
2	[Noise Reduction]	周囲の騒音を低減する Noise Reduction 機能のオン / オフを切り替えます。Noise Reduction がオンの時に点灯し、オフで消灯します。
3	マスターボリューム	9 段階に区切られたスライダーでスピーカーのボリュームを示します。スライダーを指でなぞることで音量を上下することができ、上げると音量が高くなり、下げると低くなります。
4	[SBX]	SBX Pro Studio のオーディオエンハンスメントのオン / オフを切り替えます。SBX Pro Studio 機能がオンの時に点灯し、オフで消灯します。
5	[スピーカーミュート]	スピーカーがミュートになっているかどうかを示します。ミュートオフ時には LED は白色に薄く点灯し、スピーカー出力がミュートされていると赤く点灯します。
6	[マイク ミュート]	マイクがミュートになっているかどうかを示します。ミュートオフ時には LED は白色に薄く点灯し、マイク入力がミュートされていると赤く点灯します。
7	[通話]	対応した Bluetooth デバイス接続時に、通話応答や音声コマンド入力時に使用します。また対応デバイス接続時に電話の着信があった場合、LED が点滅します。 **注：** *通話機能や音声コマンドに対応しないデバイスと Bluetooth 接続されている場合、LED が点灯していても機能しません。*

Sound BlasterAxx のセットアップ

Sound BlasterAxx は USB バスパワーで動作。また 5V/1A 出力の別売の Creative USB パワーアダプターやモバイルバッテリーなどでも動作します。

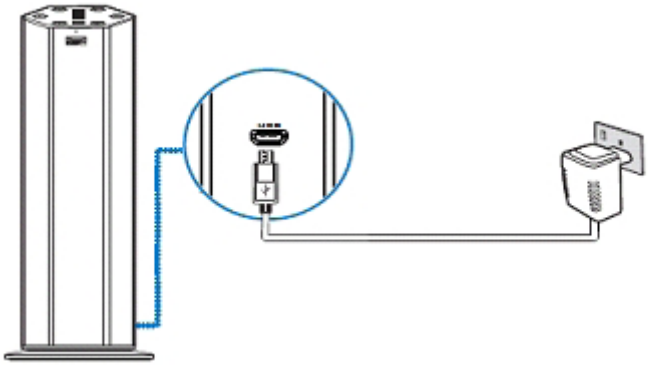
注：
Sound BlasterAxx は電源として、コンピュータ、Creative USB パワーアダプター（別売）あるいは外部 USB バッテリーパック（別売）などに接続する必要があります。Creative 製 別売 USB パワーアダプター以外での利用は保証対象外となります。

コンピュータに接続する



または

Creative USB パワーアダプター（別売）で壁コンセントに接続する



注：
- *Creative 製 別売 USB パワーアダプター以外での利用は保証対象外となります。*
- *パソコン、Mac に接続していない状態では、マイク入力は使用できず AUX 入力のみ利用可能です。*

ソフトウェアを使用する - Sound BlasterAxx コントロールパネル（パソコン、Mac）

Sound BlasterAxx コントロールパネルは、パソコン、Mac 上で Sound BlasterAxx のオーディオと音声の様々なエンハンスメントをコントロールできるように開発されました。以下のオペレーティングシステムに対応します。

- Windows 7、Windows Vista
- Mac

Sound BlasterAxx はソフトウェアをインストールしなくても使用することができますが、Sound BlasterAxx の機能をフル活用するためには、お使いのコンピュータにこのソフトウェアをダウンロードしてインストールすることをお薦めします。

この Sound BlasterAxx コントロールパネルには Sound BlasterAxx の基本機能を管理するための様々な設定、ならびにオーディオを向上させるために実行できるエンハンスメント設定がいくつか含まれています。インターフェースの左にあるメニューコラムから、これらのエンハンスメントの各設定画面に移動できます。またこの Sound BlasterAxx コントロールパネル上での変更はすぐに Sound BlasterAxx 本体へと送られ保持されますので、例えばパソコン、Mac から取り外して使用する際にも同じ設定を使用することができます。

注：
お使いのモデルやソフトウェアのバージョンにより、ユーザーインターフェースのカラーテーマが異なる場合があります。またここに掲載しているソフトウェア画面は開発中の物で、実際の画面とは異なる場合があります。

注：
Sound BlasterAxx コントロールパネルを Sound BlasterAxx と組み合わせて使用する場合、パソコン、Mac と Sound BlasterAxx が USB で接続されている必要があります。USB 接続に関しては 8 ページの「Sound BlasterAxx のセットアップ」を参照してください。

インストールとアンインストール - Windows

Windows OS の場合、次のアプリケーションがソフトウェアパッケージに含まれています。

- Sound BlasterAxx コントロールパネル
- Creative ソフトウェアオートアップデート
- Creative システムインフォメーション
- プロダクトユーザーレジストレーション
- Creative ALchemy

また、次のボーナスアプリケーションをクリエイティブメディア ホームページ **http://jp.creative.com/support/downloads/** からダウンロードできます。

- Creative WaveStudio
- Creative Media Toolbox（トライアル版）

インストール

注：
インストールの前に Sound BlasterAxx がパソコンに接続されていることを確認してください。

1. お使いのウェブブラウザを起動して、**http://jp.creative.com/support/downloads/** にアクセスし、お使いの Windows OS 用のソフトウェアパッケージを指定します。
2. ソフトウェアパッケージをデスクトップなど分かりやすい場所にダウンロードします。
3. ソフトウェアパッケージをダブルクリックすることでインストーラーが起動します。
4. 画面の指示に従ってインストールを完了します。
5. メッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。
6. [**スタート**] > [**すべてのプログラム**] > [**Creative**] > [**Sound BlasterAxx**] > [**Sound BlasterAxx コントロールパネル**] の順にクリックして、アプリケーションを起動します。

アンインストール

アップグレード時などアンインストールが必要な場合は、次の手順を実行してください。

1. [**スタート**] > [**コントロールパネル**] > [**プログラムのアンインストール**]（カテゴリ表示の場合）/ [**プログラムと機能**]（アイコン表示の場合）の順にクリックします。
2. **[Sound BlasterAxx]** エントリを選択します。
3. [**アンインストール**] ボタンをクリックします。[**ユーザーアカウント制御**] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] ボタンをクリックします。
4. [**はい**] ボタンをクリックします。
5. メッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。

デフォルトのオーディオデバイスへの設定

この設定は Sound BlasterAxx コントロールパネルをインストールすることで自動的に設定されます。サウンドが正しく入出力できない場合は、次の手順で設定してください。

1. [**スタート**] > [**コントロールパネル**] > [**ハードウェアとサウンド**]（カテゴリ表示の場合）> [**サウンド**] の順に開きます。
2. [**再生**] タブで [**Sound BlasterAxx SBX 10**] または [**Sound BlasterAxx SBX 20**] の [**スピーカー**] を規定のデバイスに設定します。
3. [**録音**] タブで、[**Sound BlasterAxx SBX 10**] または [**Sound BlasterAxx SBX 20**] の使用する入力を規定のデバイスに設定します。

インストールとアンインストール - Mac

Mac OS の場合、次のアプリケーションがソフトウェアバンドルに含まれています。

- Sound BlasterAxx コントロールパネル
- Creative Product Registration
- Creative Uninstaller

インストール

注：
インストールの前に Sound BlasterAxx がパソコンに接続されていることを確認してください。

1. お使いのウェブブラウザを起動して、**http://jp.creative.com/support/downloads/** にアクセスし、Mac OS 用のソフトウェアパッケージを指定します。
2. ソフトウェアパッケージをデスクトップなど分かりやすい場所にダウンロードします。
3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。
4. 解凍した DMG ファイルをダブルクリックします。
5. [**SBX_INSTALL**]アイコンをダブルクリックして、表示される画面の指示に従い、インストールを実行します。
6. メッセージが表示されたら、コンピュータを再起動します。
7. [**アプリケーション**] > [**Creative**] > [**Sound BlasterAxx**]フォルダから、[**Sound BlasterAxx コントロールパネル**]を起動します。

アンインストール

アップグレード時などアンインストールが必要な場合は、次の手順を実行してください。

1. [**アプリケーション**] > [**Creative**] > [**Creative Uninstaller**]の順にクリックします。
2. アンインストールする Creative 製品を選択します。
3. [**アンインストール**]ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従います。

デフォルトのオーディオデバイスの設定

1. [**システム環境設定**]を開き、[**サウンド**]をクリックします。
2. [**出力**]タブをクリックし、[**Sound BlasterAxx SBX 10**]または[**Sound BlasterAxx SBX 20**]を選択します。
3. [**入力**]タブをクリックし、[**Sound BlasterAxx SBX 10**]または[**Sound BlasterAxx SBX 20**]の使用する入力端子を選択します。

Sound BlasterAxx コントロールパネルを使用する

本章では、Sound BlasterAxx のさまざまな機能をコントロールするための Sound BlasterAxx コントロールパネルの使い方について説明します。以下の例とスクリーンショットでは、Windows 版を使用しています。その他のオペレーティングシステムの UI は若干異なる場合があります。

プロファイルの管理

Sound BlasterAxx コントロールパネルはゲーム、映画、音楽、音声通話などさまざまなニーズに合わせた設定が「**プロファイル**」としてあらかじめ収録されています。これらのプロファイルは Creative のオーディオエンジニアがゲームや映画などそれぞれの目的に合わせて様々なパラメータを調整したものがプリセットされています。

1. 左のメニューから、オーディオ出力音に対するプロファイルを選択する場合には［**スピーカー設定**］を、またマイク入力音声に対するプロファイルを選択する場合には［**マイク設定**］を選択します。
2. プリセットされたプロファイルの中から、目的に合わせて使用したいプロファイルを選択します。

注：
プロファイルを選択すると同時に Sound BlasterAxx 本体の設定もリアルタイムで切り替わります。

プロファイル設定の変更

各プロファイルのプリセット設定を修正することもできます。

1. 使用するプロファイルを選択します。
2. オーディオ出力のプロファイルを変更する場合には［**スピーカー設定**］＞［**SBX Pro Studio**］、および［**スピーカー設定**］＞［**イコライザー**］を選択することで、現在適用されているスピーカープロファイルの設定を編集できます。
3. オーディオ入力のプロファイルを変更する場合には［**マイク設定**］＞［**CrystalVoice**］を選択することで、現在適用されているマイクプロファイルの設定を編集できます。
4. ［**スピーカー設定**］または［**マイク設定**］をクリックすることで、プロファイルのインターフェースに戻ります。ステップ 2 ～ 3 で実行されたプリセットからの変更点はオレンジ色でここに表示されます。
5. ［**保存**］をクリックすることで変更が保存されます。または、［**リセット**］をクリックしてプロファイルをプリセット設定に戻します。

注：
SBX Pro Studio の初期プロファイルである「SBX デフォルト」は変更可能ですが保存はできません。

スピーカーボリュームを調節する

画面左下にマスターボリュームスライダーが装備されています。スライダーをドラッグすることでマスターボリュームを調節できます。スライダーの左にあるスピーカーアイコンをクリックすると、スピーカーをミュートまたはミュート解除できます。

ミキサーの設定

マイクやスピーカーを含む個々の入出力の音量や録音レベルを調節するミキサーもソフトウェアから使用できます。メニューから[**ミキサー**]をクリックし、スライダーを使用して各項目の音量およびミュートオン / オフを変更します。

プレイバック項目

- **スピーカー** - 全体のボリュームです。画面左下のマスターボリュームスライダーと連動しています。
- **内蔵マイクアレイ** – Sound BlasterAxx に内蔵されているデュアルマイクアレイの音声の再生音量を調節します。
- **マイク** - 背面の Aux 入力 / マイク入力に接続しているエレクトレットコンデンサーマイクの音声の再生音量を調節します。
- **AUX** - 背面の Aux 入力 / マイク入力に接続しているラインレベルソースからのオーディオ再生音量を調節します。

REC 項目

- **Wave/AUX/ マイクミックス（Windows パソコンのみ）** - パソコン内で再生されている音楽と内蔵デュアルマイクアレイまたは Aux 入力 / マイク入力端子からのオーディオをミックスして録音する際の全体のレベルを調節します。ミックスされるそれぞれの音量は REC 項目内の［内蔵マイクアレイ］、［マイク］ / ［AUX］項目のレベルで調節します。
- **再生リダイレクト** - パソコン内で再生されている音楽と内蔵デュアルマイクアレイまたは Aux 入力 / マイク入力からのオーディオ、さらに *Bluetooth* 接続しているデバイスからのオーディオをミックスして録音する際の全体のレベルを調節します。ミックスされるそれぞれの音量はプレイバック項目内の［内蔵マイクアレイ］、［マイク］ / ［AUX］項目のレベルで調節します。*Bluetooth* デバイスの音量は *Bluetooth* デバイス側で出力音量を調節してください。
- **内蔵マイクアレイ** – Sound BlasterAxx に内蔵されているデュアルマイクアレイの音声を録音する際の録音レベルを調節します。
- **マイク** - 背面の Aux 入力 / マイク入力端子に接続しているエレクトレットコンデンサーマイクの音声を録音する際の録音レベルを調節します。
- **AUX** - 背面の Aux 入力 / マイク入力端子に接続しているラインレベルソースからのオーディオを録音する際の録音レベルを調節します。

注：

*・Windows パソコンでは、［**スタート**］>［**コントロールパネル**］>［**ハードウェアとサウンド**］（カテゴリ表示の場合）>［**サウンド**］の順に開き、［**録音**］タブで［既定の録音デバイス］に設定された録音ソースのオーディオのみが実際に録音用アプリケーションへ流れます。*

*・Mac では［**システム環境設定**］>［**サウンド**］>［**入力**］タブで選択された録音ソースのみがこの画面で調節可能です。*

オーディオエンハンスメント - SBX Pro Studio

SBX Pro Studio 機能は Sound BlasterAxx のオーディオ出力を様々にエンハンスメントします。SBX Pro Studio の各機能を設定するには、メニューから[**スピーカー設定**] > [**SBX Pro Studio**]をクリックします。

SBX Pro Studio の各機能のオン / オフやエンハンスメントのレベルを調節します。

1. SBX Pro Studio の各機能のチェックボックスでそれぞれ個別にオン / オフします。
2. 各機能のスライダーをドラッグして各エンハンスメントのレベルを調節します。

注：
Sound BlasterAxx 上部に搭載されているタッチコントロールパネルを使って SBX Pro Studio をオン / オフを切り替えることもできます。この場合、SBX Pro Studio の各機能個別ではなく全体に対してのオン / オフになります。

SBX Pro Studio のオーディオ出力向けエンハンスメントにより、音楽鑑賞や映画鑑賞、ゲームなどのエンターテインメント体験を次のレベルに引き上げることができます。

- **SBX Surround** - バーチャルサラウンドサウンドチャネルを作り出すことによって、音の自然な深みと広がりを向上させて臨場感のある再生を実現します。
- **SBX Crystalizer** - MP3 等の音楽を圧縮した際に失われる自然なダイナミックレンジを適切に最適化。これによりアーティストが意図したサウンド表現を最高レベルの品質でリスニングすることが可能です。映画やゲームであれば、そのリアル感がさらに向上します。
- **SBX Bass** - 欠如した低周波トーンを加えることにより、さらなるインパクトを与え、エンターテインメント体験を向上します。
- **SBX Smart Volume** - 音楽や映画、ゲームにおいて急激な音量レベルの変化を測定し、自動的に最適なレベルへ調整します。また Night Mode ™は爆発音などのインパクトを下げることで、夜間などでも他の人を驚かすことなくエンターテインメントを楽しめます。
- **SBX Dialog Plus** - 映画やゲームの音声パートの出力を向上して会話をクリアに表現します。BGM や音響効果があっても会話をクリアに聴き取ることが可能です。

イコライザー設定

イコライザーはさまざまなオーディオ周波数をフィルタリングし、オーディオ出力のトーンを制御する機能です。Sound BlasterAxx Audio コントロールパネルには様々なイコライザー設定がプリセットとして用意されており、多様なオーディオトーンを簡単に選択できます。またイコライザープリセットを手動で変更または追加することもできます。

1. メニューから[**イコライザー**]を選択します。
2. [**EQ**]のチェックを入れることでイコライザーが有効になります。
3. ドロップダウンメニューから、使用するプリセットを選択します。
4. 各周波数帯スライダーを調節して希望のレベルに設定します。
5. 必要であれば、[**保存**]をクリックしてプリセットへの変更を保存します。

ユーザーが作成したイコライザープリセットを削除することもできます。その場合は、ドロップダウンメニューから削除するプリセットを選択し、[**削除**]をクリックします。

注：

削除できるイコライザープリセットはご自分で作成したもののみです。

マイクのエンハンスメント - CrystalVoice

Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 は高品質なデュアルマイクアレイを内蔵、さらに CrystalVoice テクノロジーと組み合わさることにより、VoIP アプリケーションを使用したビデオ / 音声通話において周囲の騒音を低減しつつクリアな音声伝達を実現します。

CrystalVoice テクノロジーの各機能を設定するには、メニューから[**マイク設定**] > [**CrystalVoice**]をクリックします。

1. **Windows パソコンの場合：** Sound BlasterAxx の[**内蔵マイクアレイ**]、もしくは接続している外部マイク（[**マイク**]）を録音デバイスとして選択し、スライダーを使ってマイクのボリュームを調節します。
2. **Mac の場合：**［**システム環境設定**］>［**サウンド**］>［**入力**]で設定した録音ソースが表示されますので、スライダーを使ってボリュームを調節します。
3. CrystalVoice の各機能のチェックボックスでそれぞれ個別にオン / オフします。
4. [**テスト**]をクリックすることで、マイクに喋った音声に CrystalVoice の効果が適用されて試聴できます。必要があれば、テストしながら調節してください。

CrystalVoice テクノロジーのマイク入力音声向けエンハンスメントにより、ハンズフリー通話やビデオ通話においてボイスコミュニケーションを拡張します。

- **CrystalVoice Acoustic Echo Cancellation** - ハンズフリー通話などスピーカー使用時に発生しやすい、エコー（ハウリング）を低減します。
- **CrystalVoice Noise Reduction** - マイクから混入するバックグラウンドノイズを継続的かつ効果的に低減します。
- **CrystalVoice Smart Volume** - ボイス音量を自動的にノーマライズすることで、ある一定の距離であれば、マイクからの距離を気にすることなく会話を行うことができます。
- **CrystalVoice FX ™** - 面白いアクセントを作り出したり、男声から女声やモンスターボイス、ロボットボイスなど完全に別人になったりと、様々な効果で話し手の音声を別のキャラクターへとボイスチェンジが可能です。
- **CrystalVoice Focus** - マイク正面の集中的なボイスキャプチャー、またはより広範囲からの集音を調節することができます。

スピーカー / ヘッドホンの設定を表示する

Sound BlasterAxx にはヘッドホン端子も装備されているため、お気に入りのヘッドホンを Sound BlasterAxx に接続してプライベートリスニングをお楽しみいただけます。ヘッドホンを Sound BlasterAxx に接続した場合、スピーカー出力は自動的にミュートになります。ソフトウェアから、オーディオがスピーカーまたはヘッドホンのいずれから再生されているかを確認できます。

1. メニューから[**スピーカー設定**] > [**スピーカー / ヘッドホン**]をクリックすることで現在の設定が表示されます。
2. [**テスト**]をクリックして、現在の設定通りにサンプルオーディオクリップが再生されるかを確認します。

他の高度な機能を使用する

その他、Sound BlasterAxx コントロールパネルは次のような機能も提供します。

- [**USB 電力を最適化してスピーカー性能を向上**]オプション
- [***Bluetooth* 自動接続**]オプション

USB 電力を最適化してスピーカー性能を向上

この機能は Sound BlasterAxx のスピーカー出力を向上する場合に使用します。この機能が有効になっていると消費電力が多くなりますのでご注意ください。

この機能を有効にするには、[**USB 電力を最適化してスピーカー性能を向上**]チェックボックスを選択します。

Bluetooth 自動接続

Bluetooth 自動接続機能は、過去にペアリングしたことのある *Bluetooth* デバイスを検出し、Sound BlasterAxx と自動的に接続します。この機能が有効になっていると Sound BlasterAxx は、過去にペアリングした *Bluetooth* デバイスがオンになっているとこれを検知して自動的に再接続します。

この機能を有効にするには、[***Bluetooth* 自動接続**]チェックボックスを選択します。

ソフトウェアを使用する - Creative Central（iOS、Android）

Creative Central は Sound BlasterAxx のオーディオと音声の様々なエンハンスメントを *Bluetooth* ワイヤレスによりスマートデバイス上でコントロールできるように開発されました。以下のオペレーティングシステムに対応します。

- iOS バージョン 5 以上
- Android バージョン 2.2 以上

Sound BlasterAxx はスマートデバイスにソフトウェアをインストールしなくても標準の *Bluetooth* デバイスとして使用することができますが、Sound BlasterAxx の機能をフル活用するためには、お使いのスマートデバイスにこの Creative Central をダウンロードしてインストールすることをお薦めします。

この Creative Central 上での変更はすぐに Sound BlasterAxx 本体へと送られ保持されますので、例えば他のスマートデバイスと *Bluetooth* 接続を行って使用する際にも同じ設定を使用することができます。

注：
Creative Central を Sound BlasterAxx と組み合わせて使用する場合、スマートデバイスと Sound BlasterAxx が Bluetooth でペアリングされ、接続されている状態になっている必要があります。Bluetooth 接続に関しては 29 ページの「Bluetooth® ワイヤレス機能を使用する」を参照してください。

Creative Central を使用する

本章では、Sound BlasterAxx のさまざまな機能をワイヤレスでコントロールするための Creative Central の使い方について説明します。以下の例とスクリーンショットでは、スマートフォン版およびタブレット版を使用しています。お使いの機種等によって UI は若干異なる場合があります。

注：
お使いのモデルやソフトウェアのバージョンにより、ユーザーインターフェースのカラーテーマやレイアウトが多少異なる場合があります。またここに掲載しているソフトウェア画面は開発中の物で、実際の画面とは異なる場合があります。

Bluetooth デバイスを管理する（Android 版のみ）

Android 版 Creative Central では、デバイス自体の *Bluetooth* 機能のオン / オフやスキャン、ペアリングした *Bluetooth* デバイスの切り替えが可能です。ペアリング接続した Sound BlasterAxx アイコンを長押し、表示されるメニューから[**デバイス設定**]をタップすることで Sound BlasterAxx をコントロール可能になります。またこの画面では、*Bluetooth* デバイスの表示名を変更したり、対応している Creative ワイヤレス製品ではセットアップガイドやチュートリアルビデオ（英語）などを見ることもできます。

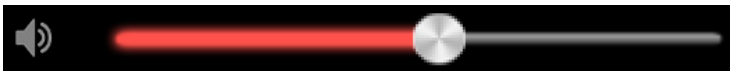
AirPlay を使用する（iOS 版のみ）

Creative Central 上部の [ ] ボタンから AirPlay 対応デバイスを選択することで、再生先を切り替えることができます。ここで「Sound BlasterAxx」をタップすることで Sound BlasterAxx をコントロール可能になります。

ミュージックプレーヤーを使用する（iOS 版のみ）

iOS 用 Creative Central ではトップ画面に iOS と連動したミュージックプレーヤーが搭載されています。[ ] ボタンをタップすることで iOS のミュージックアプリケーション内の楽曲やプレイリストが参照でき、アーティスト名毎やアルバム名毎から再生する楽曲を選択することができます。

スピーカーボリュームを調節する



Creative Central 画面上にマスターボリュームスライダーが装備されています。スライダーをドラッグすることでマスターボリュームを調節できます。スライダーの左にあるスピーカーアイコンをクリックすると、スピーカーをミュートまたはミュート解除にできます。

Creative Central のコントロールボタン

ボリュームスライダー下部には、Sound BlasterAxx 上部のタッチコントロールパネルと同じコントロールボタンが装備されています。各ボタンの詳細は 7 ページの「タッチコントロールパネルのコントロールボタン」を参照してください。

プロファイルの管理

Creative Central はゲーム、映画、音楽、音声通話などさまざまなニーズに合わせた設定が「プロファイル」としてあらかじめ収録されています。これらのプロファイルは Creative のオーディオエンジニアがゲームや映画などそれぞれの目的に合わせて様々なパラメータを調整したものがプリセットされています。

1. オーディオ出力音に対するプロファイルを選択する場合には [**スピーカー設定**] をタップ、またマイク入力音声に対するプロファイルを選択する場合には [**マイク設定**] をタップして選択します。スマートフォン版では、左右にスワイプすることで、プリセットされた別のカテゴリを選択できます（マイク設定にはカテゴリはありません）。
2. プリセットされた中から使用したいプロファイルをタップして選択します。

注：

プロファイルを選択すると同時に Sound BlasterAxx 本体の設定もリアルタイムで切り替わります。

プロファイル設定の変更

各プロファイルのプリセット設定を修正することもできます。

1. 使用するプロファイルを選択します。
2. オーディオ出力のプロファイルを変更する場合には[**スピーカー設定**]から各アイコン右下の[**エディットマーク**]をタップ、もしくは画面右上の[**編集**]をタップすることで、現在適用されているスピーカープロファイルの設定を編集できます。
3. オーディオ入力のプロファイルを変更する場合には[マイク設定]から各アイコン右下の[**エディットマーク**]をタップ、もしくは画面右上の[**編集**]をタップすることで、現在適用されているマイクプロファイルの設定を編集できます。
4. [**保存**]をタップすることで変更が保存されます。または、[**復元**]または[**リセット**]をタップしてプロファイルをプリセット設定に戻します。スマートフォン版では、それぞれのエディット画面から右にスワイプすることで保存画面が表示されます。
5. タブレット版では[**閉じる**]をタップ、スマートフォン版ではデバイス上に装備されている[**戻る**]ボタンを押すことで、プロファイルのインターフェースに戻ります。

注：
SBX Pro Studio の初期プロファイルである「SBX デフォルト」は変更可能ですが保存はできません。

オーディオエンハンスメント - SBX Pro Studio

SBX Pro Studio 機能は Sound BlasterAxx のオーディオ出力を様々にエンハンスメントします。SBX Pro Studio の各機能を設定するには、[**スピーカー設定**]から各アイコン右下の[**エディットマーク**]をタップ、もしくは画面右上の[**編集**]をタップします。

SBX Pro Studio の各機能のオン / オフやエンハンスメントのレベルを調節します。

1. SBX Pro Studio の各機能のチェックボックスでそれぞれ個別にオン / オフします。
2. 各機能のスライダーをドラッグして各エンハンスメントのレベルを調節します。
3. スマートフォン版で元の画面に戻るには、デバイス上に装備されている[**戻る**]ボタンを押します。

注：
Sound BlasterAxx 上部に搭載されているタッチコントロールパネルを使って SBX Pro Studio をオン / オフを切り替えることもできます。この場合、SBX Pro Studio の各機能個別ではなく全体に対してのオン / オフになります。

SBX Pro Studio のオーディオ出力向けエンハンスメントにより、音楽鑑賞や映画鑑賞、ゲームなどのエンターテインメント体験を次のレベルに引き上げることができます。

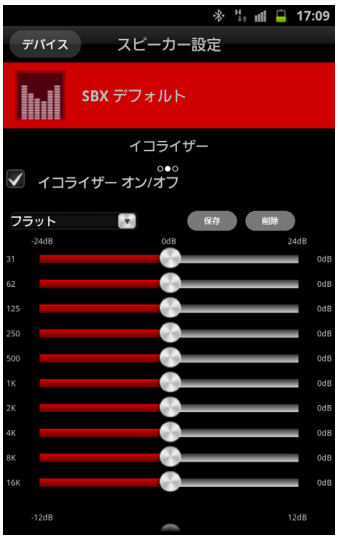
- **SBX Surround** - バーチャルサラウンドサウンドチャネルを作り出すことによって、音の自然な深みと広がりを向上させて臨場感のある再生を実現します。
- **SBX Crystalizer** - MP3 等の音楽を圧縮した際に失われる自然なダイナミックレンジを適切に最適化。これにより

アーティストが意図したサウンド表現を最高レベルの品質でリスニングすることが可能です。映画やゲームであれば、そのリアル感がさらに向上します。

- **SBX Bass** - 欠如した低周波トーンを加えることにより、さらなるインパクトを与え、エンターテインメント体験を向上します。
- **SBX Smart Volume** - 音楽や映画、ゲームにおいて急激な音量レベルの変化を測定し、自動的に最適なレベルへ調整します。また Night Mode ™は爆発音などのインパクトを下げることで、夜間などでも他の人を驚かすことなくエンターテインメントを楽しめます。
- **SBX Dialog Plus** - 映画やゲームの音声パートの出力を向上して会話をクリアに表現します。BGM や音響効果があっても会話をクリアに聴き取ることが可能です。

イコライザー設定

イコライザーはさまざまなオーディオ周波数をフィルタリングし、オーディオ出力のトーンを制御する機能です。Creative Central には様々なイコライザー設定がプリセットとして用意されており、多様なオーディオトーンを簡単に選択できます。またイコライザープリセットを手動で変更または追加することもできます。



1. タブレット版ではメニューから[**イコライザー**]を選択、スマートフォン版では、SBX Pro Studio エディット画面から右にスワイプします。
2. [**EQ**]をタップしてチェック入れることでイコライザーが有効になります。
3. ドロップダウンメニューから、使用するプリセットを選択します。
4. 各周波数帯スライダーを調節して希望のレベルに設定します。
5. 必要であれば、[**保存**]をクリックしてプリセットへの変更を保存します。

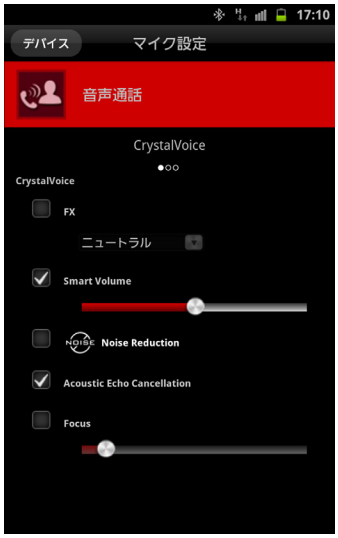
ユーザーが作成したイコライザープリセットを削除することもできます。その場合は、ドロップダウンメニューから削除するプリセットを選択し、[**削除**]をクリックします。

注：
削除できるイコライザープリセットはご自分で作成したもののみです。

マイクのエンハンスメント - CrystalVoice

Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 は高品質なデュアルマイクアレイを内蔵、さらに CrystalVoice テクノロジーと組み合わさることにより、ビデオ / 音声通話において周囲の騒音を低減しつつクリアな音声伝達を実現します。

CrystalVoice テクノロジーの各機能を設定するには、[**マイク設定**] から各アイコン右下の [**エディットマーク**] をタップ、もしくは画面右上の [**編集**] をタップします。



1. CrystalVoice の各機能のチェックボックスでそれぞれ個別にオン / オフします。
2. スマートフォン版で元の画面に戻るには、デバイス上に装備されている [**戻る**] ボタンを押します。

CrystalVoice テクノロジーのマイク入力音声向けエンハンスメントにより、ハンズフリー通話やビデオ通話においてボイスコミュニケーションを拡張します。

- **CrystalVoice Acoustic Echo Cancellation** - ハンズフリー通話などスピーカー使用時に発生しやすい、エコー（ハウリング）を低減します。
- **CrystalVoice Noise Reduction** - マイクから混入するバックグラウンドノイズを継続的かつ効果的に低減します。
- **CrystalVoice Smart Volume** - ボイス音量を自動的にノーマライズすることで、ある一定の距離であれば、マイクからの距離を気にすることなく会話を行うことができます。
- **CrystalVoice FX ™** - 面白いアクセントを作り出したり、男声から女声やモンスターボイス、ロボットボイスなど完全に別人になったりと、様々な効果で話し手の音声を別のキャラクターへとボイスチェンジが可能です。
- **CrystalVoice Focus** - マイク正面の集中的なボイスキャプチャー、またはより広範囲からの集音を調節することができます。

他の高度な機能を使用する

その他、Creative Central は次のような機能も提供します。

- [***Bluetooth* 自動接続**] オプション
- [**アラーム**] 機能
- [**リソース**] 機能

Bluetooth 自動接続

Bluetooth 自動接続機能は、過去にペアリングしたことのある *Bluetooth* デバイスを検出し、Sound BlasterAxx と自動的に接続します。この機能が有効になっていると Sound BlasterAxx は、過去にペアリングした *Bluetooth* デバイスがオンになっているとこれを検知して自動的に再接続します。

この機能を使用するには、タブレットでは [**高度な機能**] をタップ、スマートフォン版では SBX Pro Studio のエディット画面、また CrystalVoice のエディット画面で右にスワイプします。

この機能を有効にするには、[***Bluetooth* 自動接続**] チェックボックスを選択します。

アラーム

アラーム機能では、任意の時間にアラーム音、またはスマートデバイス上の mp3 の音楽をセットしたり、スヌーズも可能なアラームをセットできます。Android 版では、スマートデバイス上のスピーカー、または Sound BlasterAxx など *Bluetooth* 接続しているスピーカー、またはその両方で鳴るようセットできます。

アラーム機能を使用するには、タブレット版では画面下部、スマートフォン版ではトップのデバイス画面下部の [**アラーム**] タブをタップします。

リソース

リソースページでは、Sound BlasterAxx など Creative *Bluetooth* 製品のチュートリアルビデオ（英語）や FAQ などを参照できます。このリソースページを参照するには、スマートデバイスがインターネットに接続されている必要があります。

リソースページを参照するには、タブレット版では画面下部、スマートフォン版ではトップのデバイス画面下部の [**リソース**] タブをタップします。

Sound BlasterAxx を使用する

MP3 プレーヤーからお気に入りの楽曲を聞く、PC ゲームをしながらリアルなオーディオを楽しむ、マイクやヘッドセットを追加せずにクリアなビデオ / 音声通話を行う、などいずれの場合でも、Sound BlasterAxx は理想的なソリューションを提供します。

Sound BlasterAxx は次のような多様なシナリオで使用できます。

- **Sound BlasterAxx でエンターテインメントを楽しむ**
  USB ケーブルを使ってコンピュータに、または Aux 入力端子を使って MP3 プレーヤー等のポータブルデバイス、もしくは対応デバイスと *Bluetooth* によるワイヤレス接続を行うことで、SBX Pro Studio 機能で迫力あるサウンドで映画や音楽、ゲームを楽しめます。

- **パソコン、Mac でのビデオ / 音声通話、カラオケ、録音で Sound BlasterAxx を使用する**
  高品質なデュアルマイクアレイと CrystalVoice テクノロジーにより、VoIP アプリケーションのビデオ / 音声通話でさらにクリアな通話が可能です。また新機能「WAVE/AUX/ マイクミックス」機能（Windows のみ）、「再生リダイレクト（ステレオミックス）」機能（Windows パソコン、Mac 両対応）によりパソコンで再生中の音楽に合わせて外部マイクなどの音声をミックス可能。カラオケスタイルのシステムがコンピュータで再現できます。

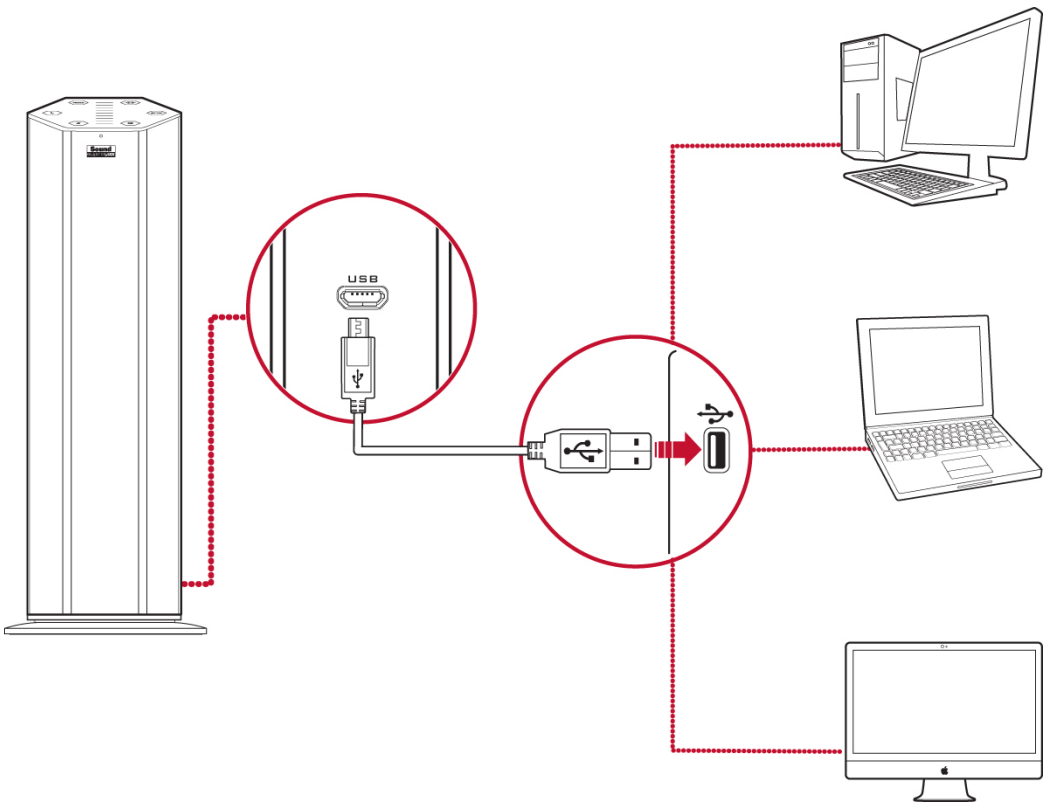
- **ヘッドホンまたはヘッドセットを接続する**
  必要な場合は、ヘッドホンまたはヘッドセットを Sound BlasterAxx のヘッドホン出力端子に接続できます。

Sound BlasterAxx でエンターテインメントを楽しむ

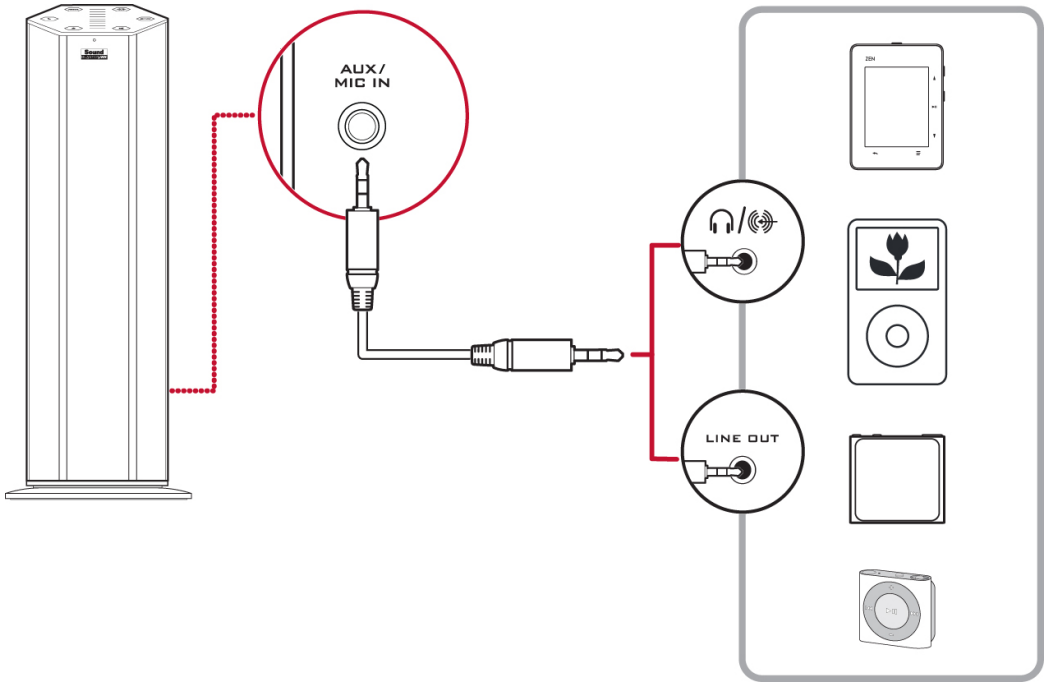
Sound BlasterAxx はマイクロ USB 端子、Aux 入力端子、*Bluetooth* ワイヤレス機能を搭載、様々なデバイスと接続することができます。このセクションでは、接続について説明します。

注：
Sound BlasterAxx は電源として、コンピュータ、Creative USB パワーアダプター（別売）あるいは外部 USB バッテリーパック（別売）などに接続する必要があります。Creative 製 別売 USB パワーアダプター以外での利用は保証対象外となります。

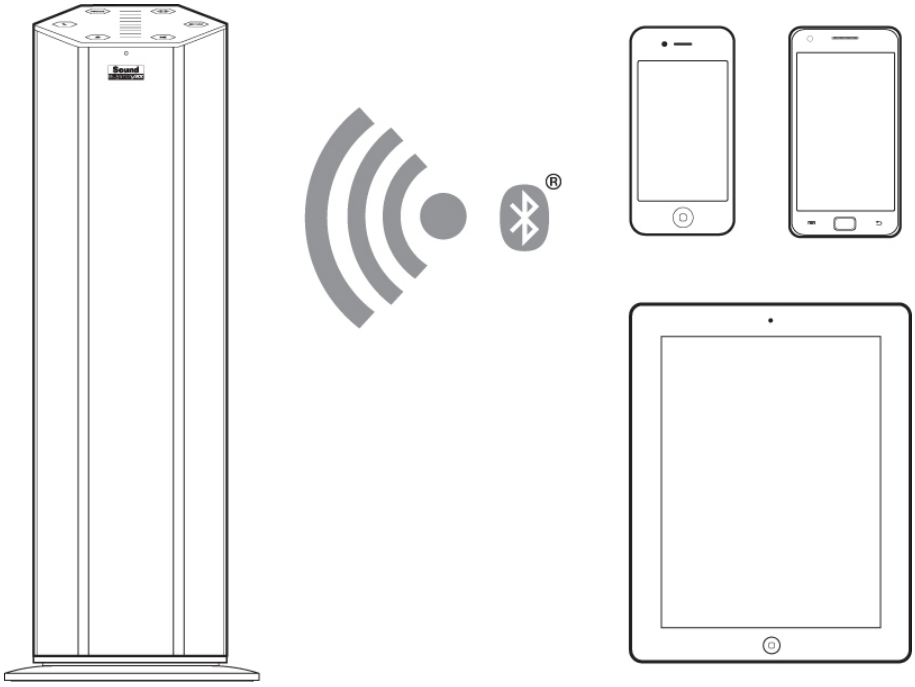
パソコン / Mac を接続する



MP3 プレーヤー /CD プレーヤー、その他のポータブルデバイスを接続する



Bluetooth 対応デバイス



パソコン、Mac でのビデオ / 音声通話、カラオケ、録音で Sound BlasterAxx を使用する

さまざまな VoIP アプリケーションを通して行うビデオ通話やボイスチャットは、Sound BlasterAxx に搭載されている高品質なデュアルマイクアレイにより、さらに手軽にお使いいただけます。さらに CrystalVoice テクノロジーを搭載した Sound BlasterAxx は、周囲のノイズを低減し、マイクからの遠近に関わらず非常にクリアな音声通話を実現、また音声を異なるキャラクターに変更するなど、ボイスチャットをさらにお楽しみいただけます。

新機能「Wave/AUX/ マイクミックス」機能で、自分の声をモニター（スピーカー出力）することなくパソコン上で再生している音楽に合わせてパソコンで録音したり、Skype などのインスタントメッセージツールで会話相手に聞かせることも可能です（Windows パソコンのみ）。

また通常の「再生リダイレクト（ステレオミックス）」機能にも対応（Windows パソコン、Mac 両対応）。Sound BlasterAxx に外部マイクを接続すれば、音声をモニタリングしながらのミックス機能をパソコン、Mac で楽しめます。また *Bluetooth* 接続されたスマートデバイスの音楽デ-タに合わせて Sound BlasterAxx に接続された外部マイクからパソコンや Mac に音声入力も可能。

これらの機能を使用するには、次の手順を実行してください。

Windows パソコンの場合

1. [**スタート**] > [**コントロールパネル**] > [**ハードウェアとサウンド**]（カテゴリ表示の場合）> [**サウンド**] の順に開き、[**録音**] タブを選択します。
2. [**Wave/AUX/ マイクミックス**]、または [**再生リダイレクト**] を右クリックし、表示されるメニューから [**規定のデバイスとして設定**] を選択し [**適用**] と [**OK**] をクリックして画面を閉じます。
3. [**スタート**] > [**すべてのプログラム**] > [**Creative**] > [**Sound BlasterAxx**] > [**Sound BlasterAxx コントロールパネル**] の順にクリックして、Sound BlasterAxx コントロールパネルを起動します。
4. [**ミキサー**] タブをクリックします。
5. **Wave/AUX/ マイクミックスを使用する場合：** [**Rec**] セクションで [**内蔵マイクアレイ**] や、外部マイクを接続した [**マイク**]、外部オーディオ再生機器を接続した [**AUX**] のミュートが外れていることを確認し、音量を適切なレベルに調整します。
6. **再生リダイレクトを使用する場合：** [**プレイバック**] セクションで外部マイクを接続した [**マイク**] のミュートが外れていることを確認し、音量を適切なレベルに調整します。
7. 録音に使用するアプリケーションのオーディオ設定画面で、上記ステップ 2 で選択した録音ソースを設定します。
8. 音声通話に使用するアプリケーションのオーディオ設定画面で、上記ステップ 2 で選択した録音ソースを設定します。
9. 録音と音声通話を開始します。

注：

・[Wave/AUX/ マイクミックス]の場合、ミックスされるそれぞれの音量は Sound BlasterAxx コントロールパネルの[ミキサー]画面で、REC 項目内の[内蔵マイクアレイ]、[マイク] / [AUX]項目のレベルで調節します。

・[再生リダイレクト]の場合、ミックスされるそれぞれの音量は Sound BlasterAxx コントロールパネルの[ミキサー]画面で、プレイバック項目内の[内蔵マイクアレイ]、[マイク] / [AUX]項目のレベルで調節します。Bluetooth デバイスの音量は Bluetooth デバイス側で出力音量を調節してください。

Mac の場合

1. [**システム環境設定**] > [**サウンド**]の順に開き、[**入力**]タブを選択します。
2. [**Sound BlasterAxx SBX 10**]または[**Sound BlasterAxx SBX 20**]の[**What You Hear**]を選択します。
3. [**アプリケーション**] > [**Creative**] > [**Sound BlasterAxx**] > [**Sound BlasterAxx コントロールパネル**]の順に開き、Sound BlasterAxx コントロールパネルを起動します。
4. [**ミキサー**]タブをクリックします。
5. [**プレイバック**]セクションで外部マイクを接続した[**マイク**]のミュートが外れていることを確認し、音量を適切なレベルに調整します。
6. 録音に使用するアプリケーションのオーディオ設定画面で、[**システム設定**]または[**What You Hear**]を設定します。
7. 音声通話に使用するアプリケーションのオーディオ設定画面で、[**システム設定**]または[**What You Hear**]を設定します。
8. 録音と音声通話を開始します。

注：

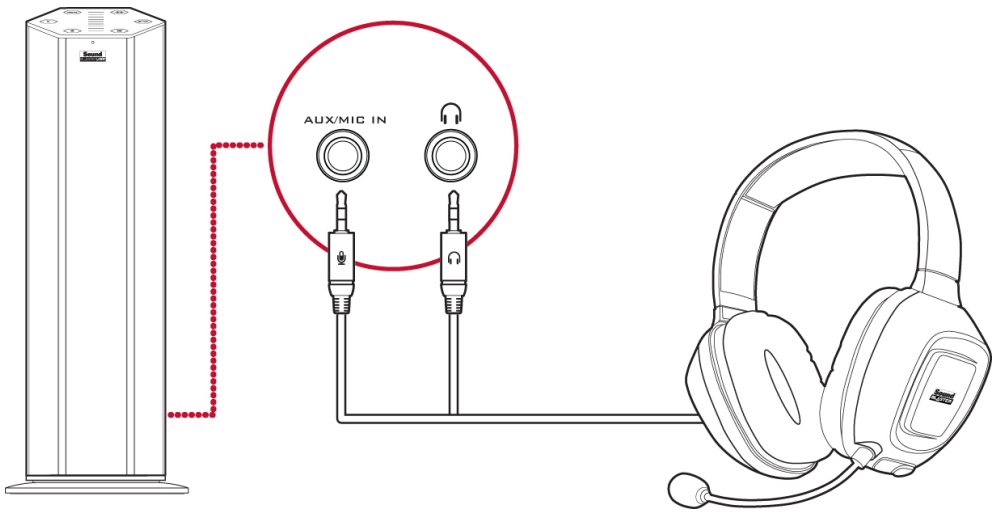
ミックスされるそれぞれの音量は Sound BlasterAxx コントロールパネルの[ミキサー]画面で、プレイバック項目内の[内蔵マイクアレイ]、[マイク] / [AUX]項目のレベルで調節します。Bluetooth デバイスの音量は Bluetooth デバイス側で出力音量を調節してください。

注：

「Wave/AUX/ マイクミックス」および「再生リダイレクト」機能を使用する際は、それぞれの録音デバイスを規定のデバイスとして設定して、使用するアプリケーションでも当該録音デバイスを選択する必要があります。「Wave/AUX/ マイクミックス」および「再生リダイレクト」機能は、各設定、入力ソースの種類や再生されるソース、プロファイル等の組み合わせによっては「利用できない場合」や「適切に利用できない場合」がございます。Bluetooth 使用時に、内蔵マイク以外の音 (パソコン /Mac での再生音や AUX/ 外部マイクの音) を、Bluetooth 機器側へ送信することはできません。また、本機能を利用しての Bluetooth 接続されたスマートフォン等による音声通話のパソコン、Mac での録音等は行えません。なお、これらの機能はお客様の利用環境等により、設定等が大きく異なる場合があるため、個別の各設定値等に関するサポートはできません。

ヘッドホンまたはヘッドセットを接続する

Sound BlasterAxx 背面のヘッドホン出力端子と AUX 入力 / マイク入力端子を使用してヘッドホンまたはヘッドセットを接続できます。ヘッドホンまたはヘッドセットが接続されると、Sound BlasterAxx のスピーカー出力は自動的にミュートになりますので、プライベートリスニングなどに最適です。



注：

マイク入力端子からの音声は *Bluetooth* 接続経由での会話にはご利用いただけません。

Bluetooth® ワイヤレス機能を使用する

お使いの *Bluetooth* 対応デバイスから Sound BlasterAxx へ音楽をストリーミングできます。

Bluetooth 対応デバイスからオーディオをワイヤレスで楽しむ

以下の手順で *Bluetooth* デバイスとペアリングし、お気に入りの音楽をワイヤレスでお楽しみください。

操作	LED ステータス	状態
Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 をコンピュータまたは電源装置に接続する。	Sound BlasterAxx 上部の LED とタッチコントロールパネルが白く点灯します。	電源が接続されることで SBX 10 / SBX 20 の電源がオンになります。
背面の［CONNECT］ボタンを約 4 秒間押す。	Sound BlasterAxx 上部の LED が青く点滅します。	ペアリングモードです。新しいデバイスとのペアリングが可能です。
デバイスの *Bluetooth* 機能をオンにする。 検出された “Sound BlasterAxx SBX 10” または ”Sound BlasterAxx SBX 20” を選択する。パスコードが要求された場合は「0000」と入力、また *Bluetooth* ペアリングの要求ダイアログボックスが表示された場合は［承認］を選択する。	Sound BlasterAxx 上部の LED が青く点灯します。	ペアリングが完了し、音楽をストリーミングする準備ができました。

注：
1 分以内にどのデバイスともペアリングされない場合は、Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 は自動的にペアリングモードを終了します。

すべての *Bluetooth* ペアリングを切断または解除するには、Sound BlasterAxx の電源オンの状態で、［CONNECT］ボタンを約 10 秒間押し続けます。LED が白色に点灯したら、背面の USB ケーブルを抜いて一回電源を落とします。

トラブルシューティングとサポート

本章では、お使いの Sound BlasterAxx のインストールや使用中に発生する問題に対する解決方法を紹介しています。

Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 の電源が入らない。

Sound BlasterAxx は USB ケーブルを使用してパソコン /Mac に接続、または USB パワーアダプター（別売）を使用してコンセントからの給電で動作するよう設計されています。

USB ケーブルを使用して接続している場合、接続されたパソコン /Mac が製品を適切に認識していることを確認してください。認識されない場合は、この問題が解決されるまで、次の手順を順番に実行してください。

i 本製品およびパソコン /Mac の両方で USB ケーブルを接続し直してください。

ii USB ケーブルが損傷している可能性がありますので、正常な USB ケーブルに交換してください。

iii お使いのコンピュータの USB ポートが無効になっている、または損傷、あるいは USB ポートのドライバをアップデートする必要があるかもしれません。コンピュータのハードウェアのデバイスマネージャで、USB ポートの動作状態を確認してください。USB ポートを有効にするか、ドライバをアップデートしてください。

問題が解決しない場合は、別の USB ポートに Sound BlasterAxx を接続してください。

USB パワーアダプターで接続されている場合は、すべてのケーブルが確実に接続され、電源コンセントに通電されていることを確認してください。

Bluetooth デバイスと Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 とを適切にリンクできない。

お使いの *Bluetooth* 対応デバイスが A2DP プロファイルに対応していることを確認してください。

また、次の手順もご確認ください。

- デバイス側で *Bluetooth* が有効（オン）になっていることを確認してください。
- 一部のデバイスでは、Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 がデフォルトのヘッドセット / ワイヤレスステレオオーディオ再生デバイスとして選択されていることを確認してください。
- ペアリング時に半径約 10 メートル以内に他のワイヤレスデバイスがないことを確認してください。
- ペアリングができない場合、相互の距離が約 1 メートル以内になるようデバイスを配置してください。
- *Bluetooth* デバイス上で要求された場合、正しいパスコード / ピン番号（0000）を入力しているかどうか確認してください。
- *Bluetooth* デバイスと Sound BlasterAxx がどちらも、他のデバイスに *Bluetooth* 接続されていないことを確認します。
- もう一度ペアリング作業を最初から実行します。
- 問題が解決しない場合は、Sound BlasterAxx の [**Connect**] ボタンを約 10 秒間押して LED が白く点灯した後、電源を切って全ての *Bluetooth* ペアリングを削除します。

Bluetooth リンクが確立しておりデバイス間でペアリングされているが、音楽が聞こえない。

次の項目を確認してください。

- スマートデバイス側のボリュームが最低またはミュートに設定されていないかどうか。
- Android OS の場合、Sound BlasterAxx が電話およびメディアオーディオとして接続されているかどうか。

注：
Sound BlasterAxx へ Bluetooth でワイヤレス転送されるオーディオが若干遅れる場合があります。これは Bluetooth 技術の特性によるものです。

ヘッドホンから音が聞こえない。

次の項目を確認してください。

- ヘッドホンが正しくヘッドホン端子に接続されているかどうか。
- Sound BlasterAxx コントロールパネルの [**スピーカー / ヘッドホン**] 画面で [**ヘッドホン**] が出力デバイスとして正しく認識されているかどうか。

Sound BlasterAxx からオーディオが出力されない。

次の項目を確認してください。

ヘッドホンが Sound BlasterAxx に接続されていないかどうか。ヘッドホンが接続されていると、スピーカーは自動的にミュートになります。

次の項目について Sound BlasterAxx の音量を確認してください。

- タッチコントロールパネルのスピーカーミュート LED が赤く点灯していないかどうか。
- タッチコントロールパネルのマスターボリュームスライダーが適切なレベルに設定されているかどうか。
- Sound BlasterAxx コントロールパネルのマスターボリュームが適切なレベルに設定され、ミュートされていないかどうか。
- Sound BlasterAxx コントロールパネルの［**ミキサー**］画面で適切なチャンネルのレベルが 0 になっていないかどうか。

内蔵マイクを使って録音できない。

次の項目を確認してください。

- タッチコントロールパネルのマイクミュート LED が赤く点灯していないかどうか。
- Sound BlasterAxx コントロールパネルの［**ミキサー**］画面で［REC］項目内［**内蔵マイクアレイ**］の録音レベルが適切なレベルに設定され、ミュートされていないかどうか。
- Windows パソコンの場合、［**スタート**］＞［**コントロールパネル**］＞［**ハードウェアとサウンド**］（カテゴリ表示の場合）＞［**サウンド**］＞［**録音**］タブの順に開き、［**内蔵マイクアレイ**］が規定の録音デバイスとして設定されているかどうか。
  また録音用アプリケーションでオーディオ設定が可能な場合には、上記と同様に［**内蔵マイクアレイ**］を選択してください。
- Mac OS の場合、［**システム環境設定**］＞［**サウンド**］＞［**入力**］タブで、［**Internal Mic Array**］が選択されているかどうか。
  また録音用アプリケーションでオーディオ設定が可能な場合には、［**システム設定**］または［**Internal Mic Array**］を選択してください。

パソコンや Mac 内で再生している音楽と内蔵マイクの両方をミックスして録音できない

Sound BlasterAxx は［**Wave/AUX/ マイクミックス**］（Windows のみ）および［**再生リダイレクト**］機能が搭載されているおり、パソコンや Mac で再生している音楽と内蔵デュアルマイクアレイの両方を合わせて録音することができます。

次の項目を確認してください。

i Sound BlasterAxx コントロールパネルを開き、［**ミキサー**］画面を開きます。

ii マイクがミュートになっていないことを確認してください。［**Wave/AUX/ マイクミックス**］の場合、［**REC**］内の項目が有効になります。例えば、内蔵マイクを使用している場合、［**内蔵マイクアレイ**］の横の ボタンをクリックしてミュートを解除します。ヘッドセットなど外部マイクを使用している場合は、［**マイク**］オプションのミュートを解除してください。［**再生リダイレクト**］を使用する場合は、［**プレイバック**］内の項目をそれぞれ設定してください。

次に、システムのサウンド入力デバイスとして［**Wave/AUX/ マイクミックス**］または［**再生リダイレクト**］が選択されているこ

とを確認してください。

Windows の場合

i [**コントロールパネル**] > [**ハードウェアとサウンド**] (カテゴリ表示の場合) > [**サウンド**] > [**録音**] タブの順に開きます。

ii ご自分の音声をモニターせずにパソコン内のサウンドとミックスを行う場合は、[**Wave/AUX/ マイクミックス**] を選択、*Bluetooth* を使用してパソコン内のサウンドとミックスする場合、[**再生リダイレクト**] が選択されている必要があります。

Mac の場合

i [**システム環境設定**] を開き、[**サウンド**] をクリックします。

ii [**入力**] タブをクリックし、[**What You Hear**] が入力デバイスとして選択されていることを確認します。

また録音アプリケーションによっては、これらのシステム設定ではなく、アプリケーション独自の入力設定を持っている物もあります。その場合、アプリケーションのオーディオ設定などで、上記と同じ入力を録音デバイスとして設定してください。詳しくはお使いのアプリケーションのマニュアルを参照してください。

Sound BlasterAxx 本体上で On/Off できる SBX Pro Studio 機能の設定は?

Sound BlasterAxx 本体内に保存される SBX Pro Studio 機能の設定は、Sound BlasterAxx コントロールパネル、または Creative Central でプロファイルを選ぶと同時にリアルタイムで切り替わります。

Sound BlasterAxx コントロールパネル、または Creative Central 終了時の設定が最終的に自動保存されますので、Sound BlasterAxx コントロールパネル、または Creative Central でご希望のプリセットを選んでから終了してください。

Bluetooth 接続しているスマートデバイス上での通話にエフェクトが掛かる

Sound BlasterAxx 本体を Creative 製 USB パワーアダプター (別売) でご利用の際、*Bluetooth* 接続しているスマートデバイスでの通話で使われるマイク設定のプロファイルは [**音声通話**] です。Sound BlasterAxx コントロールパネルまたは Creative Central のマイク設定にて [**音声通話**] **プロファイル**の Voice FX などの設定を変更すると、その設定が記憶され使われます。改めて Sound BlasterAxx コントロールパネルまたは Creative Central で [**音声通話**] **プロファイル**の設定を変更してください

CrystalVoice 設定画面に Focus の設定が出てこない。

CrystalVoice の Focus 機能は Sound BlasterAxx に内蔵されているデュアルマイクアレイを使用して機能していますので、外部マイクを使用している場合には有効にできません。次の項目を確認してください。

Windows の場合

i [**コントロールパネル**] > [**ハードウェアとサウンド**]（カテゴリ表示の場合）> [**サウンド**] > [**録音**] タブの順に開きます。

ii [**内蔵マイクアレイ**] を選択し [**規定値に設定**] をクリックしてから、[**適用**] と [**OK**] の順にクリックして画面を閉じます。

Mac の場合

i [**システム環境設定**] を開き、[**サウンド**] をクリックします。

ii [**入力**] タブをクリックし、[**Internal Mic Array**] を選択します。

その他のサポート

上記以外の問題が発生した、あるいは Sound BlasterAxx SBX 10 / SBX 20 または他の Creative 製品に関するお問い合わせについては、**http://jp.creative.com/support** のナレッジベースにて詳細をご覧ください。また詳細な情報が必要な場合は、上記サイトのカスタマーサポートへのお問い合わせページに設置しているメールフォームよりカスタマーサポートまでメールでご連絡ください。

製品仕様

静電式タッチコントロールパネルユーザーインターフェース

- LED バックライト付きマスターボリュームスライダー
- LED バックライト付き［Voice Focus］オン / オフボタン
- LED バックライト付き［Noise Reduction］オン / オフボタン
- LED バックライト付き［SBX Pro Studio］オン / オフボタン
- LED バックライト付き［スピーカーミュート］ボタン
- LED バックライト付き［マイクミュート］ボタン
- LED バックライト付き［通話］ボタン
- 白色 LED は電源オンを示します。青色 LED は *Bluetooth* ペアリングを示します。

入力系統

- USB 2.0、*Bluetooth* ワイヤレス
- Aux 入力またはマイク入力用 3.50 mm（1/8 インチ）ステレオ端子× 1
- 内蔵マイク：高品質デュアルマイクアレイ

出力系統

- アンプスピーカー
- ヘッドホン再生用 3.50 mm（1/8 インチ）ステレオ端子× 1

本体寸法、重量

寸法（幅 x 奥行 x 高さ）：

- SBX 10：約 90.6 x 80.3 x 295.7 mm
- SBX 20：約 109.8 x 97 x 400.2 mm

重量：

- SBX 10：約 0.8kg
- SBX 20：約 1.9kg

技術仕様

Bluetooth バージョン：*Bluetooth* 2.1 + EDR（Enhanced Data Rate）

Bluetooth プロファイル：

- A2DP（Wireless Stereo *Bluetooth*）
- AVRCP（*Bluetooth* Remove Control）
- HFP（Hands-free Profile）

オーディオコーデック：AAC、SBC

Creative USB パワーアダプター（別売）：DC 5V/1A

安全性および規制に関する情報

次の項には、各国の注意が記載されています。

Caution:
This product is intended for use with FCC/CE certified computer equipment. Please check the equipment operating/installation manual and/or the equipment manufacturer to verify/confirm if your equipment is suitable prior to the installation or use of the product.

Notice for the USA

Federal Communication Commission (FCC) Interference Statement

FCC PART 15: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution:
To comply with the limits of the Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules, this device must be installed with computer equipment certified to comply with Class B limits.

All cables used to connect to the computer and peripherals must be shielded and grounded. Operation with non-certified computers or non-shielded cables may result in interference to radio or television reception.

MODIFICATION: Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the device.

Federal Communication Commission (FCC) Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

California Proposition 65 Statement

Warning:

Handling this product may expose you to chemicals known to the State of California to cause cancer and birth defects or other reproductive harm. ***Wash hands after handling.***

EXPLANATORY NOTE: California Safe Drinking Water and Toxic Enforcement Act of 1986 (Proposition 65) requires special product labeling for products containing certain chemicals known to the State of

California to cause cancer, birth defects or other reproductive harm. Creative has chosen to provide a warning based on its knowledge about the presence of one or more listed chemicals without attempting to evaluate the lvel of exposure. With Creative's products, the exposure may be below the Proposition 65 level of concern, or could even be zero. However, out of an abundance of caution, Creative has elected to place the Proposition 65 warning on its products.

Notice for Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003 and RSS-210.

Cet appareil numérique de classe B est conforme aux normes canadiennes NMB-003 et CNR-210.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard.

Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. this device must accept any interference received, including interference that may cause undesirable operation.

Cet appareil est conforme avec Industrie Canada RSS standard exempts de licence.

Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes :

1. Le matériel ne peut étre source D'interférences et
2. Doit accepter toutes les interférences reques, Y compris celles pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

CANADIAN CLASS B STATEMENT: This digital device does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus as set out in the interference-causing equipment standard entitled "Digital Apparatus," ICES-003 of the Department of Communications.

Cet appareil numerique respecte les limites de bruits radioelectriques applicables aux appareils numeriques de Classe B prescrites dans la norme sur le materiel brouilleur: "Appareils Numeriques," NMB-003 edictee par le ministre des Communications.

MODIFICATION: Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the device.

Toute modification non approuvée explicitement par le fournisseur de licence de l'appareil peut entraîner l'annulation du droit de l'utilisateur à utiliser l'appareil.

Notice for Australia / New Zealand

Complies with the requirements of the ACMA Radiocommunications (Electromagnetic Compatibility) Standard 2008.

Ukraine RoHS Statement

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

European Compliance

This product conforms to the following:

RoHS Directive 2011/65/EU.

EMC Directive 2004/108/EC.

Mains operated products for the European market comply with Low Voltage Directive 2006/95/EC and Commission Regulation(s) Implementing Directive 2009/125/EC.

Communication / RF wireless products for the European market comply with R&TTE Directive 1999/5/EC.

Caution:

To comply with the Europe CE requirement, this device must be installed with CE certified computer equipment which meet with Class B lmits.

All cables used to connect this device must be shielded, grounded and no longer than 3m in length. Operation with non-certified computers or incorrect cables may result in interference to other devices or undesired effects to the product.

MODIFICATION: Any changes or modifications not expressly approved by Creative Technology Limited or one of its affliated companies could void the user's warranty and guarantee rights.

Vietnam RoHS Statement

This product is in compliance with Circular 30/2011/TTBCT of the Ministry of Trade of the Socialist Republic of Vietnam ("Circular"), it does not contain the following substances in concentration greater than the Maximum Limit value as specified in the Circular.

Substance	Maximum Limit (ppm) 1, 2
lead	1000
mercury	1000
cadmium	1000
hexavalent chromium	1000
polybrominated biphenyls (PBB)	1000
polybrominated diphenyl ethers (PBDE)	1000

[1] Maximum Limit does not apply to applications exempted from the Circular.

[2] Maximum Limit refers to concentration by weight in homogeneous materials.

Notice for Korea

B 급 기 기

(가 정 용 방 송 통 신 기 자 재)

이 기 기 는 가 정 용 (B 급) 전 자 파 적 합 기 기 로 서 주 로 가 정 에 서 사 용 하 는 것 을 목 적 으 로 하 며 , 모 든 지 역 에 서 사 용 할 수 있 습 니 다 .

Notice for Singapore

Complies with
IDA Standards
DB00148

安全性に関する情報

製品を安全にご使用いただき、感電、漏電、損傷、火災、聴力障害、またはその他の危険を避けるため、下記の情報をよくお読みください。不適切な取扱いが原因とみなされる場合、製品の保証が無効になる場合があります。詳細については、付属の保証書をお読みください。

- ヘッドホン、オーディオアダプター等をお客様ご自身で修理、分解しないでください。
  修理に関しては、製品を購入された国／地域の認定修理代理店にご連絡ください。
- ご使用の製品を 0℃ - 45℃の範囲を超える温度下に置かないでください。
- 製品に穴を開けたり、壊したり、火中に投じないでください。
- 製品を強い磁気のそばに置かないでください。
- 製品に強い衝撃を与えないでください。
- 製品を水や湿気のある場所に置かないでください。
  製品が耐湿製品である場合は、製品を水の中に入れたり、雨に濡れたりしないようにしてください。

Bluetooth 製品

- *Bluetooth* デバイスの短波の無線周波数信号は、他の電子機器および医療機器の動作に障害を与える可能性があります。
- 禁止されている場所では本機の電源を切ってください。医療施設、飛行機、燃料補給所内、自動ドア、自動火災警報器、またはその他の自動制御機器の近くでは、本機を使用しないでください。
- ペースメーカーやその他の医療機器からは最低 20cm 本機を離してください。電波がペースメーカーや他の医療機器の動作に障害を与える可能性があります。

ソフトウェア使用許諾および著作権

本書の内容は、予告なく変更されることがあり、Creative Technology Ltd. による責務を表すものではありません。この説明書に含まれる全ての部分は、複写および録音を含む電子的または機械的のいずれの方法を問わず、いかなる目的においても、Creative Technology Ltd. の書面による許可なく複製および伝送することはできません。

Copyright © 2012 Creative Technology Ltd. All rights reserved. Creative、Creative ロ ゴ、Sound BlasterAxx、Sound BlasterAxx ロゴ、SBX Pro Studio、SBX Pro Studio ロゴ、Recon3D および CrystalVoice は Creative Technology Ltd. の米国、またはその他の国々における商標、または登録商標です。*Bluetooth*® ワードマークとロゴは *Bluetooth* SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Creative Technology Ltd はライセンスに基づきこれらのマークを使用しています。その他の商標および商号はそれぞれの所有者に帰属します。仕様は事前の予告なく変更される場合があります。本製品の使用は、限定ハードウェア保証の対象となります。実際の商品および内容物は掲載写真と多少異なる場合があります。同梱のソフトウェアとソフトウェアを同梱しているハードウェアを別々に使用することはできません。ソフトウェアを使用する前に、同梱の使用許諾契約書に同意する必要があります。

第 1.0 版
2012 年 6 月